

おわら風の盆

好枝

栗 好枝

あー、やっと来ることができた。

ここが八尾の町……おわら風の盆の里だ。

私が、富山県八尾町の「越中おわら風の盆」のことを知ったのは、三十数年前だった。

その頃、人気のあった男女二人の俳優が演じたテレビドラマの中に、このおわらの踊りが入り、そのバックに流れていた、鼓弓と三味線と太鼓の音が忘れられなかった。

盆踊りの音楽といえば、どこも賑やかなものだが、八尾のそれは違っていた。哀愁に満ちた、えも言われぬ音色であり、初めて聞く旋律だった。以来それはずっと私の心の中で鳴りつづけた。

昨年、私の住む立川市が、市の祭りの一環として八尾からこの「越中おわら」を招聘した。それはドラマで見たのと同じだった。

その時、私はどうしても本場で、本物の雰囲気につれてみたいと思った。そしてこの度、友人二人の連れができ、バスツアーだが念願叶い、なんとか来ることができたのである。

八尾のある富山県は日本海に面し、富山湾を抱き抱えるように位置している。黒部、立山、白馬岳など名だたる連峰が周りに控える景勝の地でもある。

遠くまで来たなあーという気がした。

出発十日ほど前に私は持病の腰痛になった。諦めきれぬはずもなく、必死の執念での治療を受けた。それが功をそうし、小康を得たが不安を抱えての長旅でもあった。

長いこと憧れていた地だったが、来てみてまず意外だったのは坂が多い地形だということであった。大きくはないが川を渡り、それにそって登り坂になり、その先に町があった。町中も起伏が多い。わずかな平地がところどころにあり、そういった辺りで町内ごとに踊るのが、町流しといわれるこの祭りのハイライトで、これを見るのに苦労したのである。小学校の校庭にできている演舞場で見ると違い、間近で見られるのだ。

「舞台での踊りを見るのもいいけれど、やはり、おわらといえば、町流しを見なければね」

「でも、どこに行けばいいのかしら」

「暗いし、さっぱり見当もつかない」

不案内だし、町流しの情報がぜんぜん掴めずいたずらに時は過ぎ、結局町流しの醍醐味はあじわえず、坂の町が恨めしく映った。

三百年の歴史をもつ「おわら」には、その語源にいくつかの説がある。元禄年間「八尾」の開祖米屋小兵衛の子孫が保管していた、町建ての重要秘文書の返済を得た喜びとして三日間、唄、舞、音曲など町内総出での祝いで、練り回ったのが始まりという説。また豊年を祈り、藁の束が大きくなるように、との思いから「大藁」が転じて「おわら」になったという説などである。

立春から数えて二百十日は九月一日ごろにあたり、この前後には台風のくることが多い。こ

の頃に風害が起きぬよう祈る祭りとして行われてきたらしい。先人の叡知と季節感とが「風の盆」を生み、そして栄えてきた。

今も昔も五穀豊穡を祈る気持ちに変わりはない。ちなみに五穀とは、米、麦、アワ、豆、キビのことであり、食の原点でもある。

「越中おわら風の盆」とは、大体この様な由来からきている祭りらしい。

それにしてもこの踊りの見方もその所作もむずかしい。この地の人々が風土と伝統の中から身につけてきた舞であり、土地の人にしか分からない誇りの有り様なのかも知れない。

「一回来たくらいでは何も分からないわね」

「遠いし、何回も来られそうもないしね」

最後は、諦めと愚痴になってしまった。

それにしても、叙情豊かで気品高いあの独特の幻想的な音響の世界を、身近に感じられただけでも、はるばる来た甲斐があったというものである。

越中おはらで楽器を演奏する人々のことを、

「地方」（じかた）といい、三味線の弾き語りに、かれた太鼓の響きが加わり、見事な脇役を演じている。かれた響き、というのははじけるように反響するのではなく、和紙を叩くような、素朴な音とでもいうのだろうか。

鼓弓は明治四十年代に取り入れられたのだという。その独特の音色が「風の盆」を決定的に印象づけ、それに鄙びた風情の唄が加わる。醸しだされる哀音に、踊り手が手を合わせ打つ姿も重なって、ぼんぼりの淡い光のなかですべてが一体の影となる。それが夕闇のなかを彩々と動きまわるのだ。

滞在僅か七時間あまり。決して堪能できたとは思えない。ほんの僅か垣間見た「おわら風の盆」だったが、盆踊りという域を遥かに超えたこの祭りは、格調高く、奥の深いものであった。山里の中で何百年も育まれ、これからも人々の心をつかまえてはなさないだろう。

また訪れてみたいと心を残しつつ、漆黒の闇のなかを今夜の宿、金沢に向けて再びバスに揺られ「八尾」を後にした。

はるか遠く、町の道に沿ってぼんぼりの灯がうっすらと見え、かすんだ半月が山々を白く照らしていた。

越中で立山 加賀では白山
駿河の富士山 三国一だよ

八尾よいとこ おわらの本場
二百十日を おわら 出て踊る

(平成二十年十一月 課題「月」)